

第34回全国高等学校 剣道選抜大会

開催日 3月26日(水)～28日(金)

開催場所 春日井市総合体育館(愛知県)

敦賀高女子がベスト16



12回連続出場の敦賀高校女子



第122号

発行人

(一財) 福井県剣道連盟

会長 片山 外一

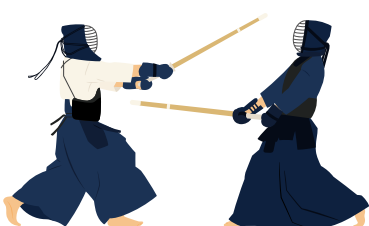
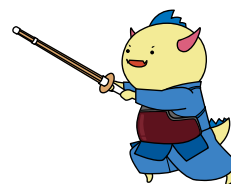
事務局

〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18

サンライズ二の宮1-B

TEL-FAX (0776) 28-6616

メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp



2年連続出場の丸岡高校男子

男子団体

▽1回戦

丸岡 2(本数負け)―2 沼田(群馬県)

※1回戦敗退

女子団体

▽1回戦

敦賀 2―1 四天王寺東(大阪府)

▽2回戦

敦賀 3―1 桐蔭学園(神奈川県)

▽3回戦

敦賀 1―2 東奥義塾(青森県)

※ベスト16

「第34回全国高等学校剣道選抜大会」が3月26日(水)～28日(金)、愛知県春日井市の春日市総合体育館で開催され、本県からは男子の部に丸岡高校が2年連続、女子の部に敦賀高校が12回連続で出場、女子団体で敦賀高校がベスト16になりました。
試合結果は次の通りです。

「大会感想」

丸岡高校剣道部

男子主将 山口 範登

私たちはこの大会に向けて、全国の強豪にチームで勝つためにはどうしたらよいかを改めて考え、工夫しながら日々の稽古や練習試合に取り組みました。しかし、1回戦敗退という悔しい結果でした。チームとして勝つための徹底した試合運び、1本を取り切る力、あたりの強さなどこの大会で自分たちのたくさん課題が明確になりました。試合の中で感じた課題や足りないところを見直し、さらに強くなるために何が必要かを考えながら、今後の稽古に取り組んでいきます。今回の悔しさを忘れることなく、まずは春の県大会、そしてインターハイ予選、集大成のインターハイで個人としてもチームとしても力を高め、試合で力を出し切れるよう日々の生活、稽古、練習試合、試合を頑張ります。

この大会を通し改めてたくさんの人に応援していただいていること、そしてそのありがたさを感じました。応援していただいていることに感謝の気持ちをもち日々生活し、剣道に取り組んでいきます。

敦賀高校剣道部

女子主将 狩川 伶那

たくさんの方々に支えていただけて挑んだ全国の舞台でした。全員で日本一という共通の目標を掲げ、日々の練習、遠征などに取り組んできました。

去年の1回戦敗退という悔しさを胸に、今年こそという気持ちで臨みました。全国大会という緊張感の中で、一人一人の強みを発揮してチームワークで勝つということを大事にして、初戦から戦いました。全員が今までやってきたことを信じ、強気で戦い抜くことができたと思います。

しかし、2日目で勝ち上がることはできず、ベスト16という結果で終わってしまい、悔しさが残る結果となりました。

これからは新入部員も入り新体制となり、また新たな目標に向かって全員で努力していきます。全国で勝つことの厳しさ、この大会での悔しさを1日も忘れることなく、残された一日一日を大切に練習に励みます。

私たちが応援してくださった方々、毎日指導してくださる先生方、いつも支えてくださる保護者の方々、日々一緒に練習に励むチームメイトなど、たくさんの方のおかげで私たちは全国大会で戦うことができました。ありがとうございました。

これからも感謝の気持ちを忘れることなく、日々精進していきます。

全国大会／ブロック大会 本県勢の活躍

第18回全日本学生剣道オープン大会

開催日 12月14日(土)～15日(日)

開催場所 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

台市体育館)

三段以下の部(個人戦)で福井工大高多選手が優勝、吉水選手が準優勝、大宮選手がベスト8!



「第18回全日本学生剣道オープン大会」(主管…東北学生剣道連盟)が2024年12月14日(土)～15日(日)、宮城県仙台市のカメイアリーナ(仙台市体育館)で、三段以下の部が個人戦、三段以上の部が3人制の団体戦として行われ、三段以下の部で福井工業大学の高多選手が優勝、吉水選手が準優勝、大宮選手がベスト8に入賞しました。団体戦は同校から男子7チーム女子1チームが出場しましたが、残念ながら8チームとも予選リーグで敗退しました。

※本県からは福井工業大学のみ出場
福井工業大学の結果は次の通りです。

■三段以下の部(個人戦)

優勝

高多英章(福井工大)

準優勝

吉水太悠(福井工大)

ベスト8

大宮輝星(福井工大)

■三段以上の部(団体戦)

▽男子予選リーグ

福井工大A 0-1

順天堂大F

福井工大A 2-1

関東学院大D

福井工大B 0-2

立命館大B

福井工大B 0-1

関西福祉大A

福井工大C 0-1

和歌山大B

福井工大C 1-2

亜細亜大D

福井工大D 1-1 桐蔭横浜大E

福井工大D 1-2 大阪電通大A

福井工大E 0-2 東洋大F

福井工大E 0-3 桐蔭横浜大F

福井工大F 0-2 横浜国立大

福井工大F 1-2 東洋大H

福井工大G 0-3 亜細亜大A

福井工大G 2-0 仙台大G

▽女子予選リーグ

福井工大 1-2 流通経済大A

福井工大 1-2 大阪教育大C

〔全剣連 令和6年度「骨太」北信越ブロック講習会〕

開催日 12月14日(土)～15日(日)

開催会場 石川県立武道館(金沢市)

全日本剣道連盟主催で、全国各都道府県の中核として次世代を担う男女青年層の剣士を選抜し、我が国の伝統と文化に培われた高い水準の本質的な地力を備え、剣道を正しく伝承・推奨しうる骨太な剣士を育成することを目的とした標記講習会が2024年12月14日(土)～15日(日)、北信越各県から講習生を集めて石川県金沢市の石川県立武道館で開催されました。

■役員・講師

▽役員

全日本剣道連盟

専務理事 中谷行道

▽講師

古川和男(選手育成強化本部本部長、剣道範士)

石田利也(剣道範士)

栄花直輝(剣道教士)

寺本将司(剣道教士)

高鍋 進(剣道教士)

内村良一(剣道教士)

■講習生

高校生から27歳以下の男女年齢層

(職業分類および年齢層のバランスを考慮しつつ、指定剣士に適する人材)

において、北信越ブロック各県剣道連盟の選考を経て全剣連から骨太講習生として指定された男女各25名。

▽本県からの男子講習生

梅田隼仁(福井県警務所刑務官)

續田真也(福井県警察機動隊)

徳橋知輝(福井県警察機動隊)

▽本県からの女子講習生

梅原陽乃(天理大学)

小本芽依(福井工業大学)

伊藤千尋(福井工業大学)

■骨太講習会を終えて

福井県警察機動隊 徳橋 知輝

私は、令和6年12月14日、15日に

石川県立武道館において開催された「令和6年度骨太北信越ブロック講習会」に参加しました。本講習会は、今年7月に行われた第19回世界剣道選手権大会で総監督を務められた古川和男先生をはじめ、日本を代表する先生方を講師とした講習会です。稽古前に古川先生から「昨年までの講習会通り礼儀作法、素振りなどの基本動作に加え、今年は追い込み、技の練習などの実践的な稽古も行っていく」と講習会の指導方針が示されました。

私は、本講習会で印象に残ったことが2つあります。1つ目は、警視庁から派遣された内村良一先生の所作です。以前から、内村先生の所作に対する美しさは知っていました。が、間近で拝見すると思わず見入ってしまいました。また、内村先生の指導は、少しの間合いや声の出し方など緻密で一流選手の剣道に対する意識の高さを感じました。

2つ目は、追い込み稽古で、神奈川県警察から派遣された高鍋進先生の指導内容です。追い込み稽古は、懸かり手はもちろん、元立ちも全力で行うことが大切であり、「苦しい稽古をしないのに試合で勝ちたい」と言うのはおこがましい、勝ちたければやらなければならぬ」との指導を受け、全員が高い士気で稽古

に取り組むことができました。

本講習会では、他県の選手と切磋琢磨し、稽古に取り組む姿勢や自己の技術を意見交換するなど大変良い刺激を受けました。また、各先生方自身の剣道の感覚を分かりやすく言葉にしていただけで、自己の技術を向上させることができました。今回の講習会を終えて、現在よりも実力を向上させるとともに、私も自身の感覚を言葉にできるようさらに稽古をしていきたいと思っています。貴重な経験をいただきありがとうございます。

ございました。

第47回全国スポーツ少年団剣道交流会

開催日 3月28日(金)～30日(日)

開催場所 クラサス武道スポーツセンター(大分県立武道スポーツセンター)

ポーツセンター)

中学生男子個人の部で山田典悠選手(福井今立道場)がベスト8に入賞





「第47回全国スポーツ少年団剣道交流会」が3月28日(金)～30日(日)、大分市のクラサス武道スポーツセンター(大分県立武道スポーツセンター)で開催され、本県からは昨年11月17日(日)福井県立武道館で行われた県予選会で選出された木田剣道スポーツ少年団(小学生団体の部)と、中学生個人の部で山田典悠選手(2年連続)、中村葵選手(共に今立剣道スポーツ少年団)が出場し、中学生男子個人の部の山田典悠選手(福井今立道場)がベスト8に入賞、敢闘賞を受賞しました。結果は次の通りです。

■団体試合(小学生)

▽予選リーグ

木田剣道スポーツ少年団

※予選リーグ敗退

1勝1敗

■男子個人試合(中学生)

▽予選リーグ

山田典悠(福井今立道場)

※予選リーグ突破

1勝1引き分け

▽決勝トーナメント 1回戦

山田 メー (北海道B)

▽決勝トーナメント 2回戦

山田 一メ (栃木)

※ベスト8 敢闘賞



■女子個人試合(中学生)

▽予選リーグ

中村葵(福井今立道場)

※予選リーグ敗退

1敗1引き分け



大会・予選会・稽古会など

令和6年度 福井県剣道大会(中学校の部)兼 福井県中学校剣道冬季強化錬成大会

開催日 1月18日(土)

開催場所 福井県立武道館

男子は松陵中(連覇)、

女子は森田中が優勝!

試合結果は次の通りです。

■男子の部

優勝 松陵中学校

準優勝 明倫中学校A

3位 栗野中・松陵中合同チーム



優勝の松陵中学校

■女子の部

優勝 森田中学校
準優勝 中央中学校
3位 鯖江中学校A



3位の栗野中・松陵中合同チーム



準優勝の明倫中学校A



3位の鯖江中学校A



準優勝の中央中学校



優勝の森田中学校

■令和6年度福井県剣道連盟優秀選手表彰

開会に先立ち、令和6年度福井県剣道連盟優秀選手賞の表彰が行われました。

優秀選手賞受賞者は次の方々です。

▽第19回全日本都道府県対少年剣道優勝大会 中学生の部 第5位

守 彩花選手

森川 瑞紀選手

山本 優心選手

山田 典悠選手

元井 颯汰選手

脇本 寛大選手

塚田 穂乃選手

▽第45回北信越中学校剣道大会 男子団体優勝

《松陵中学校》

山本 優心選手

元井 汰希選手

崎元 煌太選手

網谷 龍星選手

元井 颯汰選手

縄間 太智選手

岩谷 賀生選手

▽第45回北信越中学校剣道大会 男子個人準優勝

山田 典悠選手

▽第58回全国道場少年剣道大会 中学の部 優勝

《福井養正館》

山本 優心選手

元井 颯汰選手

縄間 太智選手



福井県剣道連優秀選手賞を受賞する
松陵中学校の山本選手と縄間選手

令和6年度 福井県剣道大会 (高校の部)兼 福井県高等学校 冬季剣道選手権大会

開催日 1月19日(日)

開催場所 福井県立武道館

男子は丸岡高が連覇、 女子は敦賀高が12連覇！

「令和6年度 福井県剣道大会(高校の部)兼 福井県高等学校冬季剣道選手権大会」が1月19日(日)、福井県立武道館で開催され、男子は丸岡高校(2年連続)、女子は敦賀高校が優勝(12回連続)し、3月26日(水)から愛知県春日井市で開催される「第34回全国高等学校剣道選抜大会」の出場権を獲得しました。

試合結果は次の通りです。

■男子団体

優勝 丸岡高校(2年連続)

2位 敦賀高校

3位 敦賀気比高校

3位 藤島高校

■女子団体

優勝 敦賀高校(12回連続)

2位 敦賀気比高校

3位 北陸高校

3位 藤島高校



女子団体優勝の敦賀高校



男子団体優勝の丸岡高校

【感想】

丸岡高校剣道部

男子主将 山口 範登

11月に行われた新人戦で優勝し、そこからの2か月間、私たちはさらに1つ2つ強くなるためにはどうすればよいのか考え、日々稽古や遠征に取り組んできました。やはり最初はうまくいかず、個人としてもチームとしてもたくさん悩み苦しかったです。しかし、先生方からのたくさんのアドバイス、保護者の皆様のサポート、応援してくださる方々に支えられて頑張ることができました。

そして迎えた大会当日、緊張もありましたが、試合前に先生にたくさん声をかけていただき安心して試合に臨むことができました。全試合を通して、稽古や遠征の中で身につけたことを出し切りチームの試合ができました。決勝戦では、前4人がつないできてくれ、スコアタイで迎えた大将戦、今までしてきたことを信じて試合をし、優勝とともに全国への切符を勝ち取ることができました。

まだまだ全国との差は大きいと感じています。全国の強豪校と「戦い合える」ではなく、「勝つ」ためにはどうすればよいのか、2か月後、全国の舞台で活躍できるようチーム一丸となって日々の稽古、遠征を頑張ります。

敦賀高校剣道部

女子主将 狩川 伶那

昨年に引き続き、再び全国大会の切符を手にすることができました。

新人戦が終わってからさまざまな大会や遠征などに参加するなかで、個人としてもチームとしてもたくさんの課題に向き合ってきました。自分たちがやらなければいけないことはとても多く、うまくいかなかったり悩んだりすることばかりでした。しかし、この選抜予選で勝つという目標に向かって、諦めることなく全員で真剣に取り組んできました。当日は今までやってきたことを信じ、「この日のために」という思いで気を緩めることなく、全員が気持ちを1つにして一戦一戦、戦うことができました。この大会でまた新たな目標、課題を見つけることができたので、まだまだ強くなれるよう全員で努力していきます。

去年の選抜大会は1回戦敗退というとても悔しい結果に終わってしまいました。その悔しさを全国の舞台で晴らすことに挑戦します。選抜大会では、誇りと感謝の気持ちをもち、県の代表として私たちの目標である「全国制覇」を成し遂げられるよう精一杯戦ってきます。

応援よろしくお願いします！

第19回福井県ジュニア育成強化剣道大会

開催日 2月2日(日)
開催場所 福井県立武道館

福井県剣道連盟(主管…少年委員会)は「第19回福井県ジュニア育成強化剣道大会」を2月2日(日)、福井県立武道館で開催しました。県内38団体から小学生303名が参加し、学年男女別個人戦を行いました(1年生は男女共通)。

試合結果は次の通りです。

▽1年生の部(出場…27名)

優勝 畑杏樹(社南剣道クラブ)
準優勝 大柳湊登(春江少年剣道教室)
3位 花山巧(五常館)
3位 小濱美乃里(森田少年剣道教室)



▽2年生男子の部(出場…26名)

優勝 佐々木隆治(福井今立道場)
準優勝 丸山陽大(福井今立道場)
3位 田畑仁(新風館愛宕坂道場)
3位 水野絢心(豊剣道教室)



▽2年生女子の部(出場…13名)

優勝 山口真央(福井養正館)
準優勝 土田結愛(南越前町剣道スポーツ少年団)
3位 南山穂佳(神山剣道スポーツ少年団)
3位 眞家咲千(神山剣道スポーツ少年団)

▽3年生男子の部(出場…21名)

優勝 笈田大成(新風館愛宕坂道場)
準優勝 近藤優志(木田剣道スポーツ少年団)
3位 山下泰雅(金津少年剣道教室)
3位 引野湊斗(みのり剣道スポーツ少年団)



▽3年生女子の部(出場…19名)

優勝 山田逢生(福井今立道場)
準優勝 勝木陽菜(福井今立道場)
3位 朝倉菜月(五常館)
3位 上田歩実(福井少年剣道クラブ)



▽4年生男子の部(出場…44名)

優勝 玄津遼馬(木田剣道スポーツ少年団)
準優勝 山口瑞汰郎(木田剣道スポーツ少年団)
3位 田中湊真(森田少年剣道教室)
3位 佐野湊太(鯖江志士樹館道場)



▽4年生女子の部(出場:14名)
 優勝 渡邊絵愛(森田少年剣道教室)
 準優勝 村中翠珠乃(杜南剣道クラブ)
 3位 鈴木清花(南越前町剣道スポーツ少年団)
 3位 新渡戸佳奈(丸岡剣道スポーツ少年団)



▽5年生女子の部(出場:23名)
 優勝 木村江那(福井今立道場)
 準優勝 山口莉央(福井養正館)
 3位 田中陽愛(武生西剣道スポーツ少年団)
 3位 五艘志月(木田剣道スポーツ少年団)



▽5年生男子の部(出場:43名)
 優勝 竹内康輔(丸岡剣道スポーツ少年団)
 準優勝 宮口雄暉(木田剣道スポーツ少年団)
 3位 永沢隼人(三国少年剣道教室)
 3位 日高清史郎(三国少年剣道教室)



▽6年生男子の部(出場:45名)
 優勝 田中創也(三国少年剣道教室)
 準優勝 岸本清広(福井養正館)
 3位 吉田空哉(福井少年剣道クラブ)
 3位 山口己八(朝日剣道スポーツ少年団)



▽6年生女子の部(出場:28名)
 優勝 岩谷明依(福井養正館)
 準優勝 園田愛心(敦賀市剣道スポーツ少年団)
 3位 和彗田紫聖(武道学園剣道教室)
 3位 小林希衣(鯖江志士樹館道場)



第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会・第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
 福井県選手選考会

開催日 2月16日(日)

開催場所 福井県立武道館

大将、男子は小辻さん(敦賀地区)、女子は道内さん(福井地区)

福井県剣連は「第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」・「第17回全

日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」の福井県選手選考会を2月16日(日)、福井県立武道館で行いました。各地区剣道連盟から推薦された男女計78名が熱戦を繰り広げ、各部門の1位の選手を代表として選出しました。選考結果は次の通りです。

■第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 福井県選手選考会の結果

▽先鋒(高校生)

- 1位 山口範登(丸岡高校)※代表
- 2位 山本紀仁(丸岡高校)
- 3位 和田憲知(藤島高校)
- 3位 森池秋良(敦賀気比高校)

▽次鋒(大学生)

- 1位 奥村龍也(大阪体育大学)※代表
- 2位 西出隼斗(丸岡高校3年)
- 3位 坂元蒼(福井工業大学)
- 3位 山本天晴(丸岡高校3年)

▽五将(一般 18歳以上35歳未満)

- 1位 中村翔太郎(越前地区)※代表
- 2位 富田成慈(鯖江地区)
- 3位 佐々木尚紀(鯖江地区)
- 3位 岩崎健太郎(越前地区)

▽中堅(教職員)

- 1位 渡邊龍二郎(福井地区)※代表
- 2位 安原謙慎(坂井地区)
- 3位 西川航平(南条地区)
- 3位 梅田圭仁(福井地区)

▽三将(警察職員)

- 1位 内田大樹(県警察本部)※代表

- 2位 山崎由樹(県警察本部)
 - 3位 橋本恭佑(県警察本部)
 - 3位 續田真也(県警察本部)
- #### ▽副将(一般 35歳以上)
- 1位 中村好伸(福井地区)※代表
 - 2位 牧野宏祐(坂井地区)
 - 3位 前田嘉一(福井地区)
 - 3位 寺木勇人(坂井地区)
- #### ▽大将(50歳以上、剣道教士七段以上)
- 1位 小辻淳二(敦賀地区)※代表
 - 2位 松井宏文(敦賀地区)
 - 3位 近藤高士(坂井地区)
 - 3位 辻慎二郎(越前地区)



■第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 福井県選手選考会の結果

▽先鋒(高校生)

6月の県高校総体個人戦優勝者を選考予定

▽次鋒(大学生)

- 1位 山田優生(長崎・島原高、4月より大学進学予定)※代表
- 2位 小本芽依(福井工業大学)
- 3位 杉本和香(中部学院大学)
- 3位 梅原陽乃(天理大学)

▽五将(18歳以上)

- 1位 大西ななみ(敦賀地区)※代表

▽中堅(30歳以上)

- 1位 田中更幸(福井地区)※代表

▽三将(30歳以上)

- 1位 山田聖子(越前地区)※代表

▽副将(40歳以上)

- 1位 橋本一美(坂井地区)※代表

▽大将(50歳以上)

- 1位 道内由佳里(福井地区)※代表
- 2位 松岡由佳(福井地区)

※1 男女の次鋒は大会当日に大学

生である予定の高校3年生も出場可能
※2 女子の5将、中堅、3将、副将は参加が1名のため、予選の試合はなし



■第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

- ・開催日 4月29日(火・祝)
- ・開催場所 和歌山県で開催

■第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

- ・開催日 7月13日(日)
- ・開催場所 東京都で開催

令和6年度居合道合同稽古会

- 開催日 2月16日(日)
- 開催場所 越前市武道館

福井県剣道連盟居合道部は2月16

日(日)、越前市武道館で「令和6年度福井県剣道連居合道合同稽古会」を開催しました。

前半は全剣連より居合道中央講習会にて通達された全剣連居合の注意点について、形稽古をしながら再確認しました。居合道中央講習会の通達内容は昇段審査の審査基準や、試合での勝敗判定の基準ともなるため参加者は熱心に説明に聞き、疑問点を積極的に質問していました。

また今回の合同稽古会では、6月の県大会に備え六段以上の高段者を対象とした審判講習も行われました。受講者は審判旗の上げ方などの基本から、試合中のケガなどの不測の事態の対応方法まで、実際に五段以下の会員が模擬試合を行い詳細に確認していました。



県剣連会議・事業など

スポカルエクス2024

「剣道体験ブース」

開催日 12月8日(日)
開催場所 サンドーム福井

親子で剣道遊び体験

2024年12月8日(日)にサンドーム福井で開催されました「スポカルエクス2024」に、福井県剣道連盟普及部が剣道遊び体験ブースを開設しました。

スポカルエクスは17種類のスポーツ体験や、歌やダンスのステージ、eスポーツにカルチャー体験などスポーツと文化を楽しむイベント。剣道ブースでは「剣道エクササイズ」と「木刀を使つての素振り」「木刀で新聞切り」のコーナーを設け、2歳から70歳代まで、親子連れを中心に180名の方に参加いただきました。

お父さん
やお母さん
も一緒に、
家族みんな
で剣道の魅
力に触れて
いただきま
した。



令和6年度 第3回女子剣道形講習会

開催日 12月14日(土)
開催場所 福井県立武道館

福井県剣道連盟女性部は2024年12月14日(土)、県立武道館多目的競技場で「第3回日本剣道形講習会」を行いました。

今回も教士八段の岩本卓也先生を講師としてお迎えし、細かな解説を入れながら丁寧に1本ずつ指導していただき、「仕太刀が先で勝つ」「出ばなを狙う理由」など印象深いお話が聞けました。また、今年度の締めくくりとして刃引きによる帯刀や抜刀などの所作法を教えていただき、実際に10本を打つことができ、入退場の稽古まで行いました。講習会後には段審査に向けた立ち会いの稽古も行いました。今後も一年を通して日本剣道形を学んでいく予定ですので、気軽に参加してみてください。





福井県剣道連盟 令和7年初 稽古(剣道・居合道)

開催日 1月5日(日)
開催場所 福井県立武道館



「今年も頑張るぞ〜!」と氣勢を上げる初稽古参加者

福井県剣道連盟は1月5日(日)13時から、福井県立武道館で「令和7年剣道・居合道初稽古」を行いました。県内各地区・団体の小学生から一般男女まで約120人が参加、剣道と居合道に分かれて初稽古を行い、一年の精進を誓い合いました。

開会に先立ち、全日本剣道連盟「令和6年度剣道有功賞」を授賞された藤岡文男氏(越前地区)と西川謙氏(学剣連)に、片山会長から伝達授与と県剣連からの記念品が贈呈されました。

また2024年9月8日・9日の「第66回北信越学生剣道優勝大会」で優勝した福井工業大学男子チームと、同じく「第51回北信越女子学生剣道優勝大会」で優勝した同校女子チームに県剣連優秀選手賞が贈られました。

令和6年度福井県剣道連盟優秀選手賞受賞者は次の方々です。

■第65回北信越学生剣道優勝大会 優勝

《福井工業大学》

熊崎 晃誠選手

最上 蒼生選手

小本 駿也選手

小浦 一朗選手

富谷 嵩平選手

井手 和樹選手

堂前 黎昇選手

林 翔琉選手

奥田 大也選手

■第51回北信越学生剣道優勝大会 優勝

《福井工業大学》

魚住 愛花選手

廣門 茜選手

石井 心選手

小山 結衣選手

谷口 美佳選手
伊藤 智尋選手
小本 芽依選手



稽古前に整列、記念撮影



開始式 県内各地区から初稽古に参加した小学生から一般男女までの剣士



片山会長の年頭のご挨拶



全剣連「令和6年度剣道有功賞」を授賞された
藤岡文男氏(越前地区)と西川譲氏(学剣連)



令和6年度県剣連優秀選手賞を受賞された
福井工業大学男女チームの代表受賞



高野先生、小辻先生の八段昇段祝賀会を開催

開催日 2月23日(日)

開催場所 福井パレスホテル

福井県剣道連盟は2月23日(日)、福井パレスホテルで、昨年11月の全剣連八段審査会で合格された高野治重先生(坂井地区)と小辻淳二先生(敦賀地区)の「八段昇段祝賀会」を、連盟会員有志54名が出席して盛大に開催しました。

主役の高野先生と小辻先生が入場し壇上にあがると、西川専務理事による両先生の経歴紹介に始まり、片山会長による記念品贈呈、両先生による挨拶と続き、相模副会長の乾杯の音頭で参加者一同が杯を揚げ祝宴が盛大にスタートしました。各テーブルでは談笑の花が咲き、終始和やかに懇親が深められました。

両先生の合格された立会動画がスクリーンに映し出されると、素晴らしい打突に会場から拍手が沸き起こりました。学剣連から河合会長が代表して両先生にお祝いが贈られ、小堀副会長の万歳三唱で祝賀会が閉められました。



小辻先生ご挨拶



高野先生ご挨拶



片山会長より両先生に記念品贈呈



両先生の立会い動画を“観戦”



相模副会長による乾杯ご発声で開宴



出席者全員で記念撮影

学剣連河合会長より
お祝い贈呈会場に飾られた両先生の
八段合格証書

県剣連 令和6年度第4回理事会

開催日 3月6日(木)

開催場所 福井県立武道館

片山会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

1、令和7年度事業計画(案)について
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。

2、令和7年度予算(案)について
西川専務理事、川嶋事務局員が資料により説明した後、岡田理事から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。

【報告事項】

1、全剣連専務理事・理事長会議について
西川専務理事が資料により報告しました。

2、福井県立武道館空調工事更新新設工事(工スケジュール)について
西川専務理事が資料により報告しました。

3、評議員会の日時・場所について
西川専務理事が3月16日、県立武道館で開催の旨、報告しました。

4、インボイス制度について
川嶋事務局員から制度の概要について説明しました。

以上で議事を終了し、閉会しました。

県剣連 令和6年度3月評議員会

開催日 3月16日(日)

開催場所 福井県立武道館

片山会長の挨拶の後、定款第27条に基づき加藤評議員(鯖江地区)を議長に選出、定款第29条に基づき宮川評議員(越前地区)、新谷評議員(若狭地区)を議事録署名人に選出し、議事に入りました。

【議題】

- 1、令和7年度事業計画(案)について
西川専務理事が資料により説明した後、辻評議員から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。
- 2、令和7年度予算(案)について
西川専務理事、川嶋事務局長が資料により説明し、異議なく承認されました。

【報告事項】

- 1、全剣連専務理事・理事長会議について
西川専務理事が資料により報告しました。
- 2、福井県立武道館空調工事更新新設工事(工事スケジュール)について
西川専務理事が資料により報告しました。
- 3、インボイス制度について

川嶋事務局員から制度の概要について説明しました。
以上で議事を終了し、閉会しました。

「第10回武道まつり」に出展

剣道の魅力を発信

福井県武道振興協会と剣道、柔道、弓道、空手道、相撲、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道の8武道連盟が主催する体験イベント「第10回武道まつり」が、3月20日(木・祝)、福井県立武道館で開催されました。

剣道競技は、福井県剣道連盟普及部が、剣道エクササイズ、竹刀でタイヤ打ち、木刀で新聞切りのコーナーを設け、1歳から40歳代まで、親子ら164名の方々に、楽しく剣道の魅力に触れていただきました。



令和6年度剣道段位審査研修会

開催日 3月23日(日)

開催場所 福井県立武道館

福井県剣道連盟は3月23日(日)、福井県立武道館で「令和6年度剣道段位審査研修会(審査員・受審者)」を開催しました。受講者24名(七段15名、六段6名、五段2名、四段1名)、講師6名(相模先生、高野先生、堀江先生、川野先生、岩本先生、小辻先生)、総勢30名が集まりました。

午前中は審査員研修を行いました。はじめに川野先生より審査員としての心構え、留意点についての講義があり、続いて岩本先生より日本剣道形を指導する上でのポイントの解説があり、その後受講者が2人1組になり日本剣道形の稽古を行いました。

午後からは六段受審の部3名、七段受審の部6名、八段受審の部11名による受審者研修を行いました。3〜4名1組となり各々2回の立会后、講師の寸評を受けるというスタイルで進めました。

講師の主な寸評を紹介します。

- ・ 蹲踞から立ち上がった気を入れるのではなく、立礼の段階で気が充実していること
- ・ 足が悪い。左足が遊んでいるため打ち切れていない

- ・ 打ち急ぎが目立つ
- ・ 立って構えているだけ。攻めを感じない

- ・ 技を出す必然性を感じられない
- ・ 我上位なりの気迫を感じられない

- ・ 打ち間で技を出していない

- ・ 構えている時に左手が死んでいる

- ・ 打ちたいという気持ちが強くと上半身がかたくなっている

- ・ 特に八段の立会は、勝ちっぱなしで終わっていることが大切。充実した氣勢を持続させ、終始、攻め続け、勝ち続けたままで立会を終わらせること

- ・ 寸評

■寸評

講師 教士八段 岩本 卓也

段位審査研修会に参加するたびに思うことがあります。指導を受ける際に、他人に何を言われようとブレない柱のような信念と、指導を素直に受け入れる柔軟な態度、この相反する二面性をどのように持ち続けるのかといったバランス感覚がとても大切なように思います。どちらか一方に偏っても上達しませんので、まずは「自分がどういう剣道を目指しているのか」をしっかりと確立させることが肝要かと思えます。そのうえで、理想とする自分の剣道を目指していくうえで、何が必要で何が不要なのか、さまざまな情報や指導を取

捨選択してセンスを高めていってもらえたらいいと思います。審査研修会は皆さまが理想とする剣道を目指すうえでの情報提供の場となれましたら幸いです。



川野先生による講義



開会式



岩本先生と小辻先生による日本剣道形の講習②



岩本先生による日本剣道形の講習①



段位受審者研修会の様子③



段位受審者研修会の様子②



段位受審者研修会の様子①

県剣連公式ホームページについて

広報部より「お願い」

当連盟公式ホームページは、福井県剣道界のポータルサイトとして「福井県内の剣道のことなら何でもわかる」を目指し、県剣道連盟会員への各種情報の提供はもとより、県内剣道人口の拡大を目指して、普及部と連携して少年・女性剣士の普及・拡大のための情報提供、さらにこれから剣道を始めよう、復活しよう、転勤で福井に來たから剣道したい、などの方に役に立つ情報の提供を目的としています。

つきましては広報部より次の3点について、各地区剣道連盟・各団体のご協力をお願いします。

①公式ホームページのURL、QR

コードの記載

ホームページへのアクセス促進のため、各地区剣道連盟・各団体が行う各大会、事業などの「実施要項」「プログラム」などに、この公式ホームページの「URL」、スマホからのアクセス用「QRコード」の記載をお願いします。

【ホームページのURL】

<https://fukui-kendo.com/>



【スマホアクセス用QRコード】



②各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などのトピックス提供

ホームページの「特集」ページに各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などトピックスを取り上げていますので、トピックス情報がありましたら、原稿と画像をご提供いただきたくお願いします。

③各地区剣道連盟・各団体の「道場一覧」の修正情報

各地区剣道連盟と傘下の各団体・教室・道場の情報に変更・修正・追加、画像変更があれば、次の送付先に連絡ください。

※原稿・画像データ送付先

県剣連事務局

県剣連広報部 上嶋

福井県剣道連盟

強化スーパードバイザー

高橋俊昭先生を偲ぶ



全日本剣道連盟常任理事、京都府剣道連盟理事長で、福井県剣道連盟強化アドバイザーの高橋俊昭先生が、かねてより病氣療養中のところ、1月25日(土)にご逝去されました。76歳でした。謹んでお悔やみ申し上げます。

高橋俊昭先生を偲んで

■専務理事 西川 譲

平成30年福井しあわせ元気国体選手強化部長を平成25年度から担当するようになり、先催の強化アドバイザー招聘について調査をしました。結果、どの県もアドバイザー3人体制を取っていることが分かりました。本県も執行部会で、平成25年度より成年男女と少年男女の両方のご指導をいただく総括アドバイザー、成年男女のアドバイザー、少年男女のアドバイザーの3人体制を取ることを決定し、人選に入りました。

執行部会で協議した結果、全剣連

にご推薦をお願いすることになり、当時全剣連専務理事を務めておられた福本修二先生にご推薦をお願いしました。

福本先生からは、総括アドバイザーに佐藤成明範士八段、成年男女アドバイザーに高橋俊昭範士八段、少年男女アドバイザーに神崎浩教士八段をご推薦いただきました。

早速、高橋先生にお電話をお願いをしたところ、「福井国体のアドバイザーですか。福井は好きでないので断る」の一言でした。私が「全剣連の福本先生から『高橋先生にお頼みしろ、嫌と言ったら福本の推薦だと言いなさい』と言われました」と話しますと、「なぜそれを初めに言わない。福本先生のご推薦では断れない」と言われ引き受けていただきました。

まもなく、先生は全剣連強化委員会委員長とIWKC日本チーム総監督となりました。

全日本チームのご指導のお忙しい中、11月に県立武道館に成年男女強化選手を集め、第1回のご指導をいただきました。

「全日本チームと同じ練習をやってもらおう。愚直なまでに、素振り、打ち込み練習をやるぞ!」と言われ、素振りからご指導が始まりました。私たち福井県強化選手・指導者は、

初めて1,000本素振りと打ち込み稽古を体験しました。今では1,000本素振りをするぞと言われても驚きませんが、その時には腕は上がらない、足腰はガタガタ、全員が疲労困憊となりました。

ご指導が終わって応接室にご案内するときに、高橋先生から「西川、このメンバーで俺に何をしろと言うんだ」「基本からやり直すぞ」「お前は選手と一緒に稽古しろ」「嫌われ者になれ。選手を絶対に甘やかしてはダメだぞ」とお話しされたことを今でもはっきりと覚えています。

それからは、福井国体に向けて本当に一生懸命ご指導いただきました。京都から何十回となくお電話をいただき、一人一人の選手の指導についてアドバイスを頂戴しました。

高橋先生は、福井国体総合優勝の恩人です。私は一生高橋先生からのご恩を忘れません。常に先生が仰っておられた言葉「福井県は剣道強豪県になるんだ!」を忘れずに、私たちが剣道強豪県になることが恩返しだと肝に銘じています。

高橋先生のご冥福をお祈りします。

■常務理事 堀江 範雄

高橋先生との出会いは、私が20歳の頃、京都府警察に長期間剣道訓練に派遣された時のことでした。基本稽

古中、ツキを突かれ道場から外へ吹っ飛ばされたことがあります。その相手が高橋先生でした。昔からあの風貌で本当に怖かったです。それが最初の出会いです。

それから福井国体の強化稽古会を始めようとした時期に「挨拶がてらに京都稽古会に行こうか」と軽い気持ちで参加しました。あれから30年!久しぶりに高橋先生と稽古をさせていただきました。構えた途端、昔の稽古がフラッシュバック!アツと思った時には何度もツキをいただき状態(身が板に着いていること)でした。そして気が付けば、私の後に並んでいた人はさざ波のごとく、サアといなくなりました。お蔭で私は高橋先生にひとりじめしていただきました。稽古が終わり「もう次回は絶対に参加しない!」と思いながらフラフラの状態で高橋先生に終わりの挨拶に行くと「今まで京都の稽古会にこないで何をしていたんや!」と言われ、私は「はっ!」となり、やはり我々のことを気にしていただいたことが分かり、大変嬉しかった半面、自分に甘いことに反省しました。

高橋先生は当時世界剣道大会のJAPANの総監督であり、お忙しい中、本県のアドバイザーもしていただきました。強化稽古会には必ず来

られて一緒に稽古をしていただきました。

強化稽古会の内容は、そんなに難しい技などのご指導はありませんでしたが、常に「当たり前のことを当たり前にやる」「基本重視」「声、姿勢」そして「床を踏んでなんばや!」。この稽古の外に「もつと外に出て稽古しなさい!」「日本一になる自覚」を何度も言われました。また個人的には「堀江、お前は何をしとるんや!大将やろ!腹をくくれ!」と叱咤激励をいただいたことが何度もありました。しかし、一旦稽古が終わるとニコっと満面の笑みで「やればできるんや」と優しく、特にお酒が入ると一段とその優しさがありました。ON、OFFのメリハリが大変印象的でした。いつも強化で来られた時は、食事後必ずホテルの部屋までお送りして、ドアを閉めるとき「はい、お疲れさん。いつもありがとう」と言われニコっと笑われた顔が懐かしいです。

結局国体では成年男子は日本一にはなれませんでした。世界一の先生にご指導していただいたことが誇りであり、こんな幸せなことはありません。先生とお会いできたことが私の宝です。

これから恩返しと生きていた矢先にお亡くなりになられ大変悔しくて

たまりませんが、先生からの教え、特に「床を踏んでなんぼ」、「外へ出て稽古しなさい」のご指導と「腹をくくれ」のお言葉を肝に銘じ精進していきたいと思います。

「高橋先生、我々は先生のことを決して忘れません。ありがとうございます。合掌」

葬儀の最後お別れの時、ASKAさんの「PRIDE」の曲が流れた時は涙が止まりませんでした。

■小辻 淳二

高橋先生には福井国体前からご指導をいただきました。「声を出さなか!」2年間、試合で勝つことがなかった私に高橋先生からは細かい指導はありませんでした。気持ちをづくることの大切さを学びました。

私の手ぬぐいの糸くずをちぎって見せて、「日本一になるんだから、こういうことが大事なんや」見えないうところまで神経を向けることを教えていただきました。

福井国体2日前の食事会で、「おい、副将、お前わかつとんのか!勝負はすべて副将に回ってくる。お前、負けたら、九頭竜川に〇〇ぞ!」人生において最高で最大の武者震いを感じました。

福井国体の1か月後、失意のどん底にいた私に、「これまでの経験を

これからの生活や剣道に生かしていくことが大事なんや」と励ましの電話をいただきました。

鹿兒島国体試合前に、「おい、大将、お前わかつとんのか!勝負はすべて大将に回ってくる。お前ら、負けたら、桜島に〇〇ぞ!」ボルテージが最高潮に上がりました。

令和5年11月、審査前に「気迫 打ちつけること 打たれたらダメ 頑張ってください(ピースサイン)」とお茶目なアドバイスメールをいただきました。

昨年11月、八段合格の後、真つ先に高橋先生に電話をしました。「よかった よかった 本当によかった」と何度もおっしゃっていただきました。八段に合格した喜びよりも、高橋先生によかったとおっしゃってもらえていることが嬉しく思いました。葬儀では最初から最後まで涙が止まりませんでした。

高橋先生、ありがとうございます。

■道内 由佳里

長年にわたり、国民体育大会のアドバイザーとして多大なるご尽力を賜りました高橋俊昭先生が令和7年1月25日にご逝去されました。京都のご自宅にてご家族が見守られる中、眠るように息を引き取られたそうです。棺の中の先生は二重の剣道

着を着用されており、やはり凛としておられました。

先生は国体福井県チームのアドバイザーとして選手たちの技術指導はもとより、精神的な支柱として、常に温かく、そして厳しくご指導くださいました。先生のご指導のおかげで、多くの選手が大きく成長し、国体での輝かしい成績を残すことができました。先生は、常に剣道に対する情熱を持ち続け、その卓越した技術と深い知識で、私たちを魅了し続けました。先生の教えは、剣道の技術だけではなく武道家としての心の在り方、そして人としての生き方にもおよび、私たちの心に深く刻まれております。

先生の訃報に接し、深い悲しみに包まれておりますが、先生の温かい笑顔、そして力強いお言葉が、今もなお脳裏に焼き付いております。先生からいただいた数々の教えを胸に、私たちはこれからも剣道の道を精進することをお誓い致します。大好きなお酒を飲み、大好きなカラオケで歌を歌いながら、いつもの笑顔で天国から見守っていただけると幸いです。

先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

■高橋先生の指導風景





令和4年9月 栃木国体



令和5年1月 強化稽古会



令和元年7月 強化稽古会



令和元年8月 強化稽古会

各地区剣連トピックス

【学剣連】福井県学校剣道連盟レベルアップ教室および冬季研修会を開催

講師は茨城県の山下克久先生
(教士八段)

福井県学校剣道連盟は2024年12月7日(土)、福井県立武道館で「令和6年度レベルアップ教室および冬季研修会」を開催しました。講師には茨城県の竹来中学校校長で、日本中学校体育連盟剣道競技部長の山下克久先生(教士八段)をお迎えしました。

最初の山下先生の講話の中で、剣道を実践する上で大切な話を聞かせていただきました。選手としても指導者としても日本一を経験されている山下先生の剣道経験も含め、自己紹介を兼ねながら質問を投げかけていただく場面もあり、子どもたちに深い学びを与えていただきました。特に講話の最後で「自分にとって剣道とは?」という山下先生の質問に「希望」と答える生徒などもあり、指導者も改めて「剣道」について深く考えさせられました。

その後、午前中は素振りや切り返しなどの基本を中心に大切なポイントを指導いただき、午後は足のつなぎ方など、仕掛け技や応じ技の実践で活

用できる内容を含めご指導いただきました。最後は稽古を約30分間行い、活気あふれる研修会になりました。

当日は県内各中学校から生徒が約200名、指導者が約40名参加、盛大で有意義なレベルアップ教室を開催することができました。今回、山下先生に学んだことを学校や地域クラブで生かして、さらに福井県のレベルアップにつなげていきたいと感じました。



講話の様子



剣道具脱着の指導



素振り指導



山下先生を囲み
参加生徒の集合
写真



技の指導



鍔競り合いの指導

結果、出口さんは優秀賞(2位)を受賞し薩摩さんは敢闘賞を受賞しました。2人ともに素晴らしい発表でした。



中部8県(愛知県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、石川県、富山県、福井県)の剣道道場連盟で構成する中部地区剣道道場連盟は2024年12月8日(日)、愛知県豊田市の中京大学豊田キャンパス六号館で「第47回中部地区剣道少年団研修会 体験・実践発表会」を行い、各県の予選会で最優秀賞となった小学生8名、中学生8名が出場しました。本県代表は11月9日(土)の福井予選会で最優秀賞となった出口咲希さん(敦賀剣道錬成館、松原小学校6年)が「人…ひと。」の題名で発表、同じく熊谷薩馬さん(福井養正館、三方中学校2年)は「剣道は人間形成の道」の題名で発表しました。

出口さんは優秀賞、熊谷さんは敢闘賞を受賞

【福井県剣道道場連盟】「第47回中部地区剣道少年団研修会 体験・実践発表会」で本県代表が発表

男子は松陵中、女子は三方中がともに準優勝！

【敦賀地区剣連】敦賀高校OB会が「第27回宮川旗争奪中学校選抜錬成大会」を開催

敦賀高校剣道部OB会主催(敦賀高校剣道部育成会共催)、(一財)福井県剣道連盟、敦賀市剣道連盟など後援の「第27回宮川旗争奪中学校剣道選抜錬成大会」が2024年12月8日(日)、敦賀市立体育館で開催されました。昨年に引き続き県外の近畿地区・中京地区・北信越地区などから18校と県内から11校が参加、コロナ感染予防のガイドラインに沿って実施しました。男子団体では松陵中学校、女子団体では三方中学校がともに準優勝しました。大会結果は次の通りです。

男子団体

- 優勝 大蔵中学校(兵庫県)
- 2位 松陵中学校(福井県)
- 3位 西和中学校(和歌山県)
- 3位 磐田東中学校(静岡県)
- 最優秀マナー校 貴志中学校(和歌山県)



女子優勝の磐田東中学校

■女子団体
優勝 磐田東中学校(静岡県)
2位 三方中学校(福井県)
3位 貴志中学校(和歌山県)
3位 長野日大付属中学校(長野県)
最優秀マナー校
川中島中学校(長野県)



男子優勝の大蔵中学校



開会式 奥井会長の開会挨拶



開会式



試合風景

選手宣誓する松陵中学校主将の
岩谷賀生選手「剣道日本」2月号特集記事
6ページの先頭ページ

今夏の「第58回全国道場少年剣道大会 中学生の部」で優勝した福井養正館の記事が、「剣道雑誌」剣道日本2月号(12月24日発売)に掲載されました。稽古の様子、優勝した3人の館員(元井颯汰、山本優心、縄間太智)、堤腰一昭館長へのインタビューなどが6ページにわたり紹介されました。

詳細は次の「剣道日本」ホームページをご覧ください。

<https://kendo-nippon.co.jp/post-8927/>

「剣道日本」2月号で福井養正館の記事掲載

「敦賀地区剣連」「剣道日本」で福井養正館の記事が掲載

〔越前地区剣連〕「第70回新春奉納試し切り大会を開催」

新春奉納試し切り大会と初稽古を開催

越前市剣道連盟は1月3日(金)、越前市武道館で新春恒例の「第71回新春奉納試し切り大会」を開催しました。連盟会員と市内小中高生、合わせて約70名が参加しました。

神事が執り行われたあと、山田祥広六段と高橋泰平六段による日本剣道形の演武、楠敬宣五段と平山聡五段による全日本剣道連盟居合の演武が奉納されました。続いて昨年昇段した会員と山田賢一越前市長ら来賓が、背骨に見立てた青竹に藁を巻いた直径9センチの巻き藁の一刀両断に挑み、見事に切れると会場から大きな拍手が起りました。今年はフェンシングで2度のオリンピックに出場された剣道二段の徳南堅太さんが稽古に参加してくださったので、試し切りにも挑戦していただき、会場は大盛り上がりでした。

最後は参加者全員による初稽古が行われ、気持ち新たに今年一年の精進を誓い合いました。



山田祥広六段と高橋泰平六段による日本剣道形の演武



開始式



神事



試し切りの様子③
フェンシングオリンピック
ピアンの徳南さんも
挑戦



試し切りの様子②
楠会員



試し切りの様子①
松本会長



楠敬宣五段と平山聡五段による
全日本剣道連盟居合の演武



居合道初稽古の様子



剣道初稽古の様子



【坂井地区剣連】三国剣連が「竹刀供養」

竹刀を大切に扱う心を養おう！

三国剣道連盟は1月11日(土)、毎年恒例の寒稽古終了後に、東尋坊・妙信寺で「竹刀供養ご祈禱」を行いました。この行事は今年で3年目となります。竹刀供養を始めたきっかけは、三国少年剣道教室の子どもたちにも竹刀を大切に扱う心を養ってもらうためです。

戦国時代、剣聖と称された上泉信綱が考案した竹刀は、日本刀と同じように武士の魂として現代まで受け継がれてきました。戦前までは損傷した竹刀を神社やお寺にもって行き、感謝の念を込めて供養し、新しく使用する竹刀には上達祈願のご祈禱をしていたそうです。

日本人は昔から針や箸、靴、人形など、さまざまなモノを供養してきました。愛着をもって使用してきた日用品をそのまま捨ててしまうのではなく、感謝の気持ちをもって供養する文化がありました。使い込まれ愛されてきたものには、神が宿ると考えられていたのでしょう。しかし戦後の高度成長期の大量生産、大量消費の時代を経て、今では100円ショップなどでモノが安く購入でき

ることから、使い捨ての文化が定着してきました。

このような時代に、竹刀供養を通じて子どもたちにモノを大切に、感謝の気持ちを学んでもらうことは、伝統文化の継承という意味でも大変意義のあることだと考えます。今年の竹刀供養には昨年の2倍の申し込みがありました。来年はこの取り組みを県内の剣道愛好家の皆さまにも広くお伝えできればと考えております。



東尋坊・妙信寺での竹刀供養ご祈禱



妙信寺境内で竹刀のお焚き上げ



竹刀供養とご祈禱終了後、みんなで豚汁をいただきました

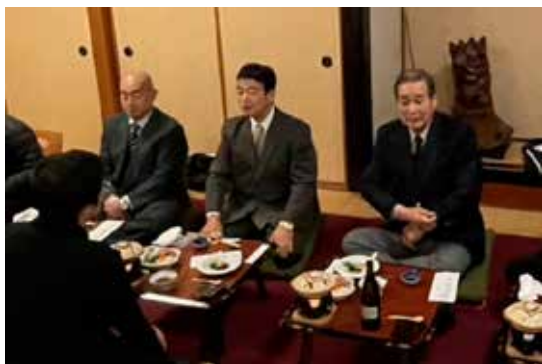


【坂井地区剣連】高野さん八段昇段祝賀会を開催

坂井地区剣道連盟は1月25日(土)、三国町の越前多比す大黒館で、昨年11月の全剣連八段審査会で合格された高野治重先生(三国町)の「昇段祝賀会」を、坂井地区剣連会員有志47名が出席して開催しました。

前田会長の乾杯の音頭で参加者一同が杯を揚げ祝宴がスタート、各席では談笑の花が咲き、終始和やかに懇親が深められました。

高野先生よりお礼のお言葉とこれまでの厳しい修行の道のりのお話があり、参加者一同、身の引き締まる思いで拝聴しました。最後に岡田理事長が「末広がりの5本締め」で祝宴を締めました。





岡田理事長による
「末広がりの5本締め」



盛大に開催された祝賀会の様子



これまでの修行の道りを
語る高野先生



昇段記念の面手拭い



奥井会長のお祝いご挨拶

【敦賀地区剣連】小辻さん八段昇段祝賀会を開催
敦賀市剣道連盟は1月25日(土)、ニューサンピア敦賀で昨年11月の全剣連八段審査会で合格された小辻淳二さん(三万中教員)の「昇段祝賀会」を、連盟会員有志27名が出席して開催しました。
奥井会長のお祝いご挨拶の後、会員有志からの記念品(目録)を贈呈、小辻さんからはお礼と今後の決意が述べられました。懇談の途中では審査立会い動画が映し出され、中村理事長の解説と本人の裏話など披露され、会場は終始和やかな雰囲気とともに、敦賀市剣連の活性化を誓い合いました



出席者全員で記念撮影



審査立会いの様子
や裏話を披露する
小辻さん



審査立会いの動画放映



昇段記念品の贈呈



岡田要さん(坂井地区剣連)が県スポーツ協会功労者賞を受賞
1月25日(土)、福井市のフェニックス・プラザで国内外の大会で活躍した選手、指導者らをたたえる本年度の特別表彰、優秀選手賞、優秀指導者賞、スポーツ功労者賞の表彰式を行いました。福井県剣道連盟からは岡田要さん(坂井地区剣連)がスポーツ功労者賞を受賞しました。

〔敦賀市剣連〕第66回文部科学大臣杯
全国選抜少年剣道錬成大会に敦賀ス
ポ少と養正館が出場

福井養正館が第2コート 2位、殊勲賞受賞

茨城県水戸市の水戸東武館主催
「第66回文部科学大臣杯 全国選抜少
年剣道錬成大会」が3月30日(日)、
水戸市のアダストリアみとアリーナ
で開催され、全国から347チーム
が参加。本県からは水戸市と姉妹都
市の敦賀市から敦賀市剣道スポー
ツ少年団と福井養正館の2チームが出
場しました。福井養正館がコート2
位に入賞し、殊勲賞を受賞しました。
開会式の前に敦賀スポ少と養正館
選手は姉妹都市である水戸市の高橋
靖市長を表敬訪問、市長から激励の
ご挨拶をいただきました。
試合結果は次の通りです。

▽1回戦

敦賀市剣道スポーツ少年団 0―5

五葉館(栃木県)

※1回戦敗退

福井養正館 2―1

愛川剣道教室(神奈川県)

▽2回戦

福井養正館 4―0

緑岡少年剣友会(茨城県)

▽3回戦

福井養正館 3―0

南部少年剣士会(青森県)

▽4回戦

福井養正館 1―0

新風館(千葉県)

▽5回戦(第2コート決勝戦)

福井養正館 2(本数負け)―2

楓凜館鹿角道場(秋田県)

※第2コート2位(殊勲賞)



福井養正館チーム①



敦賀市剣道スポーツ少年団チーム①



姉妹都市の高橋水戸市長より激励の
ご挨拶をいただく2チーム



福井養正館チーム②



敦賀市剣道スポーツ少年団チーム②



第2コート2位、殊勲賞を受賞する養正館



養正館、試合前の団結

「福井県剣道道場連盟」全道連剣道少年団海外交流(台湾派遣)に福井養正館3選手が参加

台湾の少年剣士と試合、稽古で交流

(一財)全日本剣道道場連盟は3月26日(水)～29日(土)、「日本剣道少年団海外交流(台湾派遣)」を実施し、昨年7月30日(日)の「第58回全国道場少年剣道大会 中学生の部」で優勝した福井養正館の元井颯汰さん(松陵中3年)、山本優心さん(松陵中3年)、縄間太智さん(松陵中2年)が同連盟より招聘され参加。台北剣道館をはじめ、現地の少年剣士たちと交流試合、稽古会を行いました。

同事業は

新型コロナウイルスによる
2019年度事業中止のため、
2017年度のサイパン派遣以来、
7年ぶりの実施で、福井県からは初の参加。



みんなの広場

居合道九頭龍会

代表 齋藤 佳男

居合道九頭龍会は全日本剣道連盟居合(以下、全剣連居合)を修練する目的で令和3年に立ち上げた新しいグループで、火・木曜日の週2回19時より県立武道館にて活動しています。

県剣道連盟居合道部の「県内に全剣連居合をさらに普及させる」という方針を受け、令和3年当時、活動拠点がなかった福井市内で定期的に稽古ができる場所を作るために、主に福井市在住のメンバーが集まり活動が始まりました。

グループの名称はメンバーが以前活動していた福井地区(足羽川)と越前地区(日野川)の流れが合流するということにちなんで、九頭龍川よりとりました。

当初3人で始まったグループでしたが、居合道に興味をもって始められた初心者の方や、一緒に稽古がしたいと県外より稽古に参加される方も加わり、少しずつメンバーを増やしています。

全剣連居合に興味をおもちの方がいらっしゃれば是非一度見学にお越しください。お待ちしております。

剣道部・クラブ紹介

インスタグラムとフェイスブック始めました。



令和7年度事業計画

期 日	曜 日	事 業 名	場 所	開催者	備 考
4 5～6	土～日	第60回中央講習会	千葉県	全剣連	勝浦市
12	土	県中学校春季強化練習会	県武道館	県中体連	
13	日	ねんりんピック・お通杯 予選会	県武道館	県剣連	午後
20	日	第23回全日本選抜剣道八段優勝大会	愛知県	全剣連	名古屋市
20	日	剣道 形講習会・木刀講習会	県武道館	県剣連	
26	土	北信越合同稽古会	石川県	全剣連	
26	土	春季高校選手権大会	敦賀市	県剣連・県高体連	敦賀市立体育館
27	日	剣道 伝達講習会	県武道館	県剣連	
29	火・祝	第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	和歌山県	全剣連	
29	火・祝	剣道 六段審査会	京都府	全剣連	京都市
30	水	剣道 七段審査会	京都府	全剣連	京都市
5 1～2	木～金	剣道 八段審査会	京都府	全剣連	京都市
2～5	金～月	第121回全日本剣道演武大会	京都府	全剣連	京都市
3	土・祝	居合道 称号(範士・教士・錬士)審査会	京都府	全剣連	京都市
6	火・祝	剣道 称号(範士・教士・錬士)審査会	京都府	全剣連	京都市
10	土	剣道 七段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
11	日	剣道 六段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
11	日	剣道 段位審査会	県武道館	県剣連	
11	日	居合道講習会	越前市武道館	県剣連	9:00～
15	木	理事会	県武道館	県剣連	会議室2
25	日	福井県剣道連盟総会 (評議員 各地区会長・理事長・事務局長会議)	福井市	県剣連	福井パレスホテル
24～25	土～日	第18回女子剣道指導法講習会	静岡市	全剣連	
5/31～6/1	土～日	剣道指導者育成東西研修会(東日本)	山梨県	全剣連	
6 6～8	金～日	第63回中堅剣士講習会	奈良県	全剣連	奈良市
6～8	金～日	県高校春季総体	県武道館	県高体連	
8	日	第38回福井県居合道大会	越前市武道館	県剣連	
14～15	土～日	剣道審判法東西研修会(東日本)	山梨県	全剣連	
15	日	国スポ選考会	県武道館	県剣連	
20～22	金～日	第63回北信越高校剣道大会	富山県	北信越高体連	
27	金	居合道 六・七段審査会	茨城県	全剣連	
28～29	土～日	第52回居合道 中央・地区講習会(東)	茨城県	全剣連	
7 3～4	木～金	県中学校夏季競技大会 剣道競技	県武道館	県中体連	19:00～
4	金	理事会	県武道館	県剣連	
5～6	土～日	第59回全日本女子学生剣道選手権大会		全剣連後援	千代田区
6	日	第73回全日本学生剣道選手権大会(個人戦)		全剣連後援	
13	日	第59回少年剣道錬成大会	県武道館	県剣連	
19	土	第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	東京都	全剣連	千代田区
20	日	県民スポーツ祭(高校)	県武道館	県スボ協・県剣連	
27	日	福井県知事杯・福井県剣道選手権大会	県武道館	県剣連	
27	日	剣道 形講習会・木刀講習会	敦賀市	県剣連	敦賀市立体育館
26～27	土～日	令和7年度全日本少年少女武道錬成大会	東京都	全剣連共催	千代田区
8 1	金	第67回全国教職員剣道大会	愛知県	全学剣連	小牧市
2	土	剣道 七段審査会	福岡県	全剣連	
3	日	剣道 六段審査会	福岡県	全剣連	
3	日	県民スポーツ祭(一般)	県武道館	県スボ協・県剣連	
7～10	木～日	第72回全国高等学校剣道大会	広島県	全国高体連	広島市
8	金	第46回北信越中学校剣道大会	県武道館	北信越中体連	
9～10	土～日	剣道八段審査会	愛知県	全剣連	
17	日	剣道段位審査会	敦賀市	県剣連	敦賀市総合運動公園体育館
17	日	第54回福井県少年少女剣道錬成武生大会	越前市		アイシンアリーナ
23～25	土～月	第55回全国中学剣道大会	宮崎県	全国中体連	都城市
24	日	北信越国民スポーツ大会	富山県	北信越国民体事務局	射水市体育館
24	日	居合道伝達講習会	越前市武道館	県剣連	9:00～16:00
30	土	剣道 七段審査会	宮城県	全剣連	
31	日	剣道 六段審査会	宮城県	全剣連	

令和7年度事業計画

期 日	曜 日	事 業 名	場 所	開催者	備 考
9	7	第71回全日本東西対抗剣道大会	石川県	全剣連	
	日	北信越学生剣道大会		北信越学生剣連	
20	日	北信越合同稽古会	長野県	全剣連	
14	日	第20回全日本都道府県対抗少年優勝大会	大阪府	大阪府剣連	大阪市
21	日	福井県剣道大会(一般)	県武道館	県剣連	
9/29~10/1	月~水	第79回国民スポーツ大会	滋賀県	日スポ協	
10	5	剣道昇段審査研修会(四段以上)	県武道館	県剣連	午後のみ
	土	第60回全日本居合道大会	東京都	全剣連	足立区
12	日	剣道形講習会・木刀講習会	県武道館	県剣連	
未定	月・祝	第73回全日本学生剣道優勝大会(団体戦)	大阪府	全剣連後援	
15	水	理事会	県武道館	県剣連	19:00~
17	金	県中学校秋季新人競技大会 剣道競技	敦賀市	県中体連	敦賀市立体育館
18~20	土~月	第37回全国健康福祉祭剣道大会	岐阜県		関市
19	日	第24回宮本武蔵顕彰女子剣道大会	岡山県		
25	土	県中学校秋季強化練習会	県武道館	県中体連	
26	日	福井県社会人剣道大会	県武道館	県剣連	
11	1~2	近県中学生剣道錬成大会	若狭町	県中体連	
2	日	全剣連後援剣道講習会(審判法)	県武道館	全剣連後援	審判法
3	月・祝	第73回全日本剣道選手権大会	東京都	全剣連	
3	月・祝	第64回全日本女子剣道選手権大会	東京都	全剣連	
8	土	剣道七段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
9	日	剣道六段審査会	愛知県	全剣連	名古屋市
9	日	第44回全日本女子学生剣道優勝大会(団体戦)	春日井市	全剣連後援	
14	金	剣道七段審査会	東京都	全剣連	八王子市
15	木	剣道六段審査会	東京都	全剣連	八王子市
14~15	金~土	県高校新人戦兼都道府県高校男子一次予選会		県高体連	
16	土	第48回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会	勝山市	県スポ少	勝山ジオアリーナ
20	木	剣道・居合道(教士・錬士)審査会	東京都	全剣連	
20~21	木~金	剣道八段審査会	東京都	全剣連	千代田区
23	日・祝	剣道段位審査会	県武道館	県剣連	
24	月・振休	第44回少年剣道敦賀大会	敦賀市		
30	土	居合道 六・七段審査会	東京都	全剣連	江戸川区
30	土	北陸実業団大会			
12	7	剣道 形講習会	県武道館	県剣連	
14	日	第16回福井県少年剣道強化錬成会	県武道館	県剣連	
未定	土	北信越合同稽古会	富山県	全剣連	13:00~16:00 富山市
21	日	武道まつり	県武道館	県剣連	
1	4	剣道・居合道初稽古	福井市	県剣連	福井県営体育館
10~11	土~日	第30回女子審判法講習会		全剣連	
17	土	福井県剣道大会(中学校)兼県中学校剣道冬季強化大会	敦賀市	県剣連・県中体連	敦賀市立体育館
18	日	福井県剣道大会(高校)兼冬季高校選手権大会兼全国高校選抜大会予選会	敦賀市	県剣連・県高体連	敦賀市立体育館
24~25	土~日	ブロック別研修会(骨太)	長野県	全剣連	
2	7~8	北信越高校剣道新人大会	富山県	北信越高体連	
11	水・祝	剣道段位審査会	越前市	県剣連	丹南総合体育館
14	土	剣道 七段審査会	山梨県	全剣連	甲府市
15	日	剣道 六段審査会	山梨県	全剣連	甲府市
15	日	居合道合同稽古会	越前市武道館	県剣連	
15	日	全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会			
15	日	全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会		県剣連	終日
23	月・祝	合同稽古会			
23	月・祝	令和7年度福井県小学生学年別選手権大会	福井市	県剣連	福井県営体育館
28	土	剣道 六段審査会	福岡県	全剣連	福岡市
3	1	剣道 七段審査会	福岡県	全剣連	福岡市
8	日	居合 六・七段審査会	京都市	全剣連	
5	木	理事会		県剣連	19:00~
15	日	評議員会		県剣連	午後
22	日	剣道昇段審査研修会(四段以上)	未定	県剣連	終日
26~28	木~土	第35回全国高校剣道選抜大会	愛知県	全剣連	春日井市
27~29	金~日	第48回全国スポーツ少年団剣道交流大会	富山県	日スポ協	

剣道称号・段位 合格者

県剣連令和6年度第4回剣道段位審査会

・開催日 2月11日(火・祝)

・開催場所 越前市アイシンスポーツアリーナ

【初段】44名

辻 勇哉	進明中学校
福嶋 克太	明倫中学校
元井 汰希	松陵中学校
脇本 滉大	足羽第一中学校
杉本 結士	松陵中学校
田中 凜空	武生第二中学校
吉田 琥太郎	中央中学校
松川 侑生	鯖江中学校
尾川 一之進	栗野中学校
後藤 立樹	東陽中学校
田村 悠弥	藤島中学校
佐藤 耀介	金津中学校
高山 聖真	藤島中学校
井上 千大	武生第六中学校
熊谷 剛生	松陵中学校
岩野 暖生	気比中学校
下川 隆雅	南越前中学校
西口 陽	鯖江中学校
平沢 虎貴	東陽中学校
山川 弘人	成和中学校
兵川 綺月	南越中学校
米村 悠希	福井大学
岡田 雅虎	警察官
横井 泰良	警察官

【二段】14名

山森 七海	中央中学校
佐野 彩音	川西中学校
古川 瑞歩	中央中学校
笹本 瑠佳子	鯖江中学校
轟 真衣	中央中学校
金ヶ崎 羽夏	武生第一中学校
村中 緋奈乃	至民中学校
笠嶋 莉奈	東陽中学校
松永 みずき	気比中学校
奥田 ゆりね	松陵中学校
谷崎 菜那	南越前中学校
山岸 美月	金津中学校
松田 芽衣莉	気比中学校
安丸 陽花	至民中学校
中村 佑音	藤島中学校
竹内 稟嘉	足羽第一中学校
奥村 千咲	気比中学校
西澤 乃愛	万葉中学校
久保田 詞音	南越前中学校
私市 智優	教員
鳥居 睦生	三方中学校
縄間 太智	松陵中学校
熊谷 薩馬	三方中学校
奥出 俊太郎	芦原中学校
田島 零士	朝日中学校
武藤 健太	丸岡高校
宮田 小都乃	足羽第一中学校
西本 夢叶	森田中学校
小村 歩	金津中学校
古市 颯希	森田中学校
森口 友瑛	金津高校

【参段】3名

佐野 寿々代	福井農林高校
市川 嘉乃	金津高校
大田 桃愛	金津高校
河原 優志	美方高校
白崎 涼太	敦賀気比高校
廣中 夏	丸岡高校

【四段】6名

笠嶋 洸瑠	福井工業大学
松村 怜治	筑波大学
膳所 龍五	福井工業大学
三田村 凌太郎	筑波大学
前山 亮	福井大学
梶村 真基	会社員

【五段】1名

日高 太三	会社員
-------	-----

■講評

審査委員長 堀江 範雄

今回初めて越前市アイシンスポーツアリーナの体育館をお借りして、今年度最後の段位審査会を2月11日(火・祝)(建国記念の日)に開催しました。合格されました皆様には心から祝い申し上げます。西川専務理事の「審査で実技に合格しても形で落ちる者がいるので形も真剣に行ってほしい」との挨拶があり、その後審査員長の私からは「審査を受審する際には、剣道着、袴および剣道具を正しく着装しているか、高段者には一足一刀の間合いを意識している

か」と、合格の着眼点(基準)を述べさせていただきました。その後初段、式段を午前中に、参段から五段の審査を午後から実施しました。

初段は切り替えしがありますが、肩を使って大きく左右の面を打つことです。審査はこの切り返しを見ただけで可否の判断ができると言っても過言ではありません。中には竹刀を手先だけで打っている方もおられ、これは指導される先生方が正しく教えていないのではないかと思います。皆さんは再度確認して正しい切り返しの練習をしてください。式段、参段は連続技や打突力のある打ち方を練習してください。それと大きな声で気迫のある立ち会いが必要で、四段、五段は打突することは当然ですが、打たれるな、試合と同じで負けてはいけません。打たれてはいけません。ややもすると良い場面で打突しますが、直ぐに簡単に打たれてしまう。技を出すのであれば、慎重にかつ大胆に思い切り、捨てきった技を出すことが大切です。実力は十分あるのにそれが審査に表れてこない、一本になってないのです。それは日頃の稽古の中で一生懸命やっけていても、緊張感が無い稽古になっているからだと思います。審査でいかに実力を発揮するることができるか?もう一度、緊張感の

ある稽古を重ねてください。

日本剣道形については概ねできていたが、気迫ある刀法の演武かというとはど遠い。息を継ぐことも忘れるくらい一心不乱に仕太刀が打太刀に切り込んでいくか？正しく木刀を握り、打突する時に寸止め、これを心掛けてください。

最後に、昇段することは老いも若きも嬉しいものです。今回合格された方はその感動を忘れずに次の目標に向かって修行してください。今回残念ながら不合格になった方はもう一度基本に戻り精進してください。次はあなた自身が喜び感動を掴み取ってください。

ペンリレー 女性剣士の部屋

坂井地区剣道連盟 内山田 楓

「好きこそものの上手なれ」

剣道の指導者として、私が大切にしている言葉です。

4歳から剣道をはじめ今年で24年目、指導者になって今年で10年目になります。

指導者になったきっかけは、高校3年生の夏、私に通っている木田剣道スポーツ少年団の先生から相談を受けたことでした。それは「団員の1人、小学生の女の子が、剣道が怖くて辞めたいと言う」という内容でした。その子が剣道が続けられるよう、女性指導者が必要だ！ということでお声掛けいただき、部活引退と指導者になりました。

初めの頃は、その子とどう接したらいいのか：と分からないことばかりでした。練習中に技術面の声掛けをしても、中々その子の剣道への気持ちは変わってくれず。「このままじゃダメだ、とにかく仲良くなろう！」と思い、練習中だけでなく休憩時間にも話しかけに行き、楽しいことや面白いことなど話をするようにしました。（ウザがられるぐらい話しかけに行きました…）

すると少しずつ仲良くなることができ、その子は徐々に練習を休まなくなりました。そして小学6年生の頃には、大会で優勝するほど強い選手になってくれました。その時「昔は剣道が怖くて嫌だったけど、今は楽しくなって頑張れたよ。中学校行っても剣道続ける！」と言ってくれました。その言葉を聞いた時、自分が剣道を教

えることで、子どもたちの人生に少しでも影響を与えることができるんだと嬉しくなりました。私も現役の頃、練習が辛くて休みたいと思う時が何度もありました。けど、剣道をやめようと思ったことは一度もありません。それは剣道が、そして道場が本当に楽しかったからです。そう思えたのは楽しく、時に厳しく熱心に指導してくださった道場の先生方のおかげです。私もこれから関わっていく子どもたちが少しでも剣道を好きになれるよう、一緒に頑張っていきたいと思います。



▲指導している木田剣道スポーツ少年団



私たちは「福井県の剣道」を応援しています



《福井県剣道連盟 賛助会員》

㈱マルツホールディングス 様	医療法人 保仁会泉ヶ丘病院 様
㈱ 法 美 社 様	メディアボックス㈱ 様
千寿会医療福祉グループ 様	医療法人 相 木 病 院 様
ノザキモーター 様	㈱ アイビックス 様
いづみ観光バス㈱ 様	カ ラ ヤ ㈱ 様
衆議院議員 稲田朋美 様	参議院議員 山谷えり子 様
高 森 政 義 様	岩 崎 貞 夫 様
鶴 田 裕 一 様	卯 目 ひ ろ み 様
伊 藤 祐 一 郎 様	

(一財)福井県剣道連盟は、剣道連盟の活動にご理解とご協力をいただける個人・団体・企業様を募集しています。

■年会費	個人会員	1口	10,000円
	公益または公益に準じる事業を目的とする団体	1口	10,000円
	企業等	1口	30,000円

- 特 典
- ①当連盟の開催する大会の案内
 - ②当連盟のホームページへの掲載
 - ③当連盟の事業計画・収支予算・収支決算報告書の提供
 - ④当連盟の事業に対して意見を述べる
 - ⑤剣道だよりへの掲載
 - ⑥当連盟主催大会のプログラムへの掲載

■申し込み (一財)福井県剣道連盟事務局までご一報ください
 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
 TEL・FAX: 0776-28-6616 e-mail: fkikendo@herd.ocn.ne.jp